

通し番号	記入不要
------	------

分類番号	R02-54-21-04
------	--------------

二期作の 2 作目の利用に適した夏播きサイレージ用トウモロコシ品種

[要約] トウモロコシ二期作栽培体系における 2 作目に利用する品種の選定のため、RM117~130 の 6 品種を 8 月 3 日に播種したが、登熟が進まず、12 月 16 日までに収穫したが、KE2800 と P3898 は糊熟期での収穫となった。折損がいずれの品種にも認められた。根腐病は、SH5702、KEB5727 と KE2800 に発生した。また、黒穂病が KD731、KEB5727 と KE2800 で認められた。TDN 収量は P3898 が最も多収であった。供試 3 年目の KD671 と KE2800 については、TDN 収量が他の品種と比べて決して多くはなく、折損、根腐病も出ていることから、奨励品種への選定を見送った。

畜産技術センター・企画指導部・企画研究課

連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

県奨励品種改訂の基礎資料として、トウモロコシ二期作栽培体系における 2 作目に利用する品種の選定のため、市販されている品種を中心に飼料用トウモロコシの品種比較試験を行う。

[成果の内容・特徴]

- 1 相対熟度 (RM) 117~130 の 6 品種 (表 1) を 8 月 3 日に播種し、12 月 16 日までに収穫した。
- 2 収穫時のミルクラインは 0.0~3.5 であり、いずれの品種も登熟が進まず KE2800 と P3898 では黄熟期に達しなかった (表 2)。
- 3 折損がすべての品種で発生した。折損発生率の平均値は 6.3%であった (表 2)。
- 4 病害は、根腐病及び黒穂病が発生した。根腐病発生率の平均値は 2.5%であった (表 2)。黒穂病発生率の平均値は 2.5%であり、KD731 でもっとも発生が多く 10.0%であった (表 2)。
- 5 TDN 収量の平均値は 82.1kg/a であり、P3898 は 93.9kg/a と最も多かった (表 3)。
- 6 乾物率の平均値は 33.3%で、P3938 を除きサイレージの調製に適する 25~35%の範囲であった (表 3)。
- 7 乾物中雌穂重割合の平均値は 52.8%であり、P3898 が 55.9%と最も高かった (表 3)。
- 8 以上のことから、KD671 と KE2800 が供試 3 年目をむかえたが、いずれの TDN 収量も他の品種に比べて少なかった。

[成果の活用面・留意点]

- 1 8～11月の気象条件は、平均気温の積算温度は2,606℃（平年差+97℃）、積算日照時間は681時間（平年差+61時間）、積算降水量は328mm（平年差-345mm）であった。降水量が平年よりかなり少なく、トウモロコシの生育に影響があった。
- 2 奨励品種に選定された品種はなかった。

[具体的データ]

表1 8月播種試験供試品種

No	品種名	商品名	RM <sup>1</sup>	会社名	備考
1	KD671	ゴールドデントKD671	117	カネコ	3年目
2	SH5702	スノーデント118R	118	雪印	2年目
3	KD731	ゴールドデントKD731	123	カネコ	奨励品種
4	KEB5727	試作品	125	カネコ	2年目
5	KE2800	ゴールドデントKD671	129	カネコ	3年目
6	P3898	パイオニア130日	130	パイオニア	2年目

<sup>1</sup>販売元の公表値

表2 8月播種試験生育調査結果

No	品種名	発芽期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	収穫日	発芽 <sup>1</sup> 良否	初期 生育	倒伏 (%)	折損 (%)	根腐病 (%)	黒穂病 (%)	ミルクライン	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)
1	KD671	8/9	9/21	9/23	12/3	8.5	8.5	0.0	7.5	0.0	0.0	2.5	153.5	60.7	15.7
2	SH5702	8/8	9/22	9/23	12/3	8.5	7.0	0.0	7.5	2.5	0.0	3.5	155.3	60.9	15.9
3	KD731	8/8	9/26	9/29	12/3	9.0	9.0	0.0	2.5	0.0	10.0	1.5	171.0	74.4	20.1
4	KEB5727	8/9	9/23	9/27	12/9	8.5	8.0	0.0	5.0	7.5	2.5	0.5	166.4	70.8	19.2
5	KE2800	8/8	9/24	9/28	12/9	9.0	6.5	0.0	7.5	5.0	2.5	0.0	162.9	64.0	20.3
6	P3898	8/8	9/28	9/29	12/16	9.0	7.0	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0	185.4	83.8	15.8
	平均	8/8	9/24	9/26	12/7	8.8	7.7	0.0	6.3	2.5	2.5	1.3	165.8	69.1	17.8

<sup>1</sup>評点法により評価した。1（極不良）～9（極良）

表3 8月播種試験収量調査結果

No	品種名	収量 (kg/a)			乾物率 (%)	有効雌穂率 (%)	雌穂重割合 (%)	フリックス糖度 (%)
		生草	乾物	TDN				
1	KD671	325.5	108.6	78.7	33.4	85.0	53.3	6.0
2	SH5702	268.3	89.2	64.1	33.2	57.5	51.2	6.1
3	KD731	420.0	127.8	92.5	30.3	92.5	52.7	5.0
4	KEB5727	350.0	116.7	85.4	33.4	90.0	55.7	5.7
5	KE2800	351.2	110.0	78.2	31.2	75.0	47.7	7.5
6	P3898	335.5	128.0	93.9	38.0	92.5	55.9	7.2
	平均	341.8	113.4	82.1	33.3	82.1	52.8	6.3

[資料名] 令和2年度試験研究成績書

[研究課題名] 飼料作物奨励品種選定試験

[研究内容名] ア トウモロコシの品種比較試験（8月播種）

[研究期間] 平成28～令和2年度

[研究者担当名] 喜多浩一郎、近田邦利、森村裕之